

会 議 録

| | | |
|--------------------|---|--|
| 会 議 名 | 令和3年度第2回東浦町中央図書館協議会 | |
| 開 催 日 時 | 令和4年3月23日(水) 午後3時から午後4時30分まで | |
| 開 催 場 所 | 東浦町中央図書館2階 大会議室 | |
| 出 席 者 | 委員等 | 杉浦 恵子氏、久米 さちへ氏、杉浦 義徳氏、橋本 記江氏、 松橋 秀親氏、小田 薫氏、西村 加絵氏 |
| | 事務局 | 庄子教育長、石川教育部長、佐東図書館長、竹内図書館係長、 長谷川主事、綿貫主事 |
| 議 題 (公開又は非公開の別) | 1 令和3年度事業報告について (資料1) (公開) 2 令和4年度事業計画(案)について (資料2) (公開) 3 その他 (公開) | |
| 傍聴者の数 | 1名 | |

審 議 内 容

◆図書館長

傍聴について報告する。
会議の成立について報告する。

◆教育長

(挨拶)

◇委員長

(挨拶)

以降は委員長が議事を取り回す。

◇委員長

次第に従い議事を進める。議題1「令和3年度事業報告について」を議題として、事務局からの説明を求める。

◆事務局

資料1に基づき、令和3年度事業報告について説明する。

◇委員長

事務局の報告を受けて、委員の質疑を募る。

◇委員

- ・資料1の9ページ(16)に、子ども読書活動推進計画について、小学校3・4年生へアンケートの実施という記載があるが、どのような内容のアンケートを実施したのか。

◆事務局

- ・町内小学校3・4年生に対して今年度11月にアンケートを実施した。アンケート内容については、子どもたちが読書に対してどのような意識を持っているかを調査するものである。1週間の読書時間、読書通帳や中央図書館だよりの活用等について問い、当計画の読書推進効果について検証した。

◇委員

- ・アンケート結果として、1週間のうちにどれくらいの読書時間があることが明らかとなったか。

◆事務局

- ・1週間における家での読書日数について問う設問に対して、3年生、4年生ともに「1～2日」と回答した率が最も高かった。

| | |
|---------|---|
| 審 議 内 容 | <p>また、家での1日の読書時間を問う設問に対しては、3年生、4年生ともに「10分以下」と回答した率が最も高かった。読書にあまり親しんでいない層の子どもたちに、より読書へ親しんでもらえるよう、引き続き子どもたちへ読書推進の働きかけを行っていく。</p> <p>◇委員長 ・現在、町内小中学校で読書タイムを設けているか。</p> <p>◇委員 ・ペアでの読み聞かせは、コロナ禍のため中止しているが、朝の読書タイムにて、各自での読書は行っている。</p> <p>◇委員 ・資料1の9ページ(23)に記載のある、図書館マスコットキャラクターよむらびの着ぐるみ貸出制度を利用し、石浜西小学校の朝礼でよむらびを登場させた。よむらびに対して子どもたちは、興味を持っていたが、コロナ禍のため、テレビ画面を通じてのふれあいとなった。コロナ禍が落ち着けば、実際に子どもたちがよむらびに近づけられるような環境で着ぐるみを登場させたい。子どもたちにとって、よむらびを通じて図書館を知る機会になるだろう。</p> <p>◇委員 ・資料1の4ページに、新視聴覚ブラウジングコーナー「ゆめらびコーナー」のオープンについての記載があるが、実際に多くの人が当コーナーを利用している姿を目にした。利用率や利用者の傾向はどうかか。</p> <p>◆事務局 ・利用者の正確な数の統計はないため、印象での回答になる。当コーナー改修前は、年配の男性利用者の利用が多かった。改修後については、女性の利用者が増加した印象がある。改修前と比べ、改修後は男女比、年齢層ともに利用者の幅が広がった。 当コーナーのひな壇ベンチを利用して資料の閲覧をする利用者の姿もよくあり、当コーナーの機能が周知されてきていると感じる。</p> <p>◇委員 ・本日も学生が当コーナーを利用している姿を目にした。新しいコーナーができたことにより、今まで図書館を利用していなかった方たちにも、図書館に親しんでもらうよい機会となるだろう。</p> <p>◇委員 ・資料1の9ページに記載のある居場所づくり事業について、居場所(和室)の利用者数は年間の利用者人数という認識でよいか。</p> |
|---------|---|

審 議 内 容

◆事務局

- ・令和3年4月から2月時点の延べ人数を記載している。居場所を利用する際に、利用者管理表に匿名で記入していただいている。利用者管理表に記入せず、利用していただくことも可能であるため、おおよその数となっている。

◇委員

- ・月20名程度の利用があるため、多くの方に居場所が利用されているようだ。図書館は本を借りるだけでなく、地域社会とつながることのできる場所でもあると考えるため、居場所事業はよい取り組みであると感じる。
- ・図書館のマスコットキャラクターよむらびが、東浦町の住民により認知されるようになるとよい。資料1の9ページ(23)に、よむらび着ぐるみの活動が、年に5回という記載があるが、より積極的に活動してもよいのではないか。コロナ禍であることが影響しているのか。

◆事務局

- ・よむらびの着ぐるみが登場すると、子どもたちは興味を持ってよむらびに集まってくるため、ソーシャルディスタンスが保てなくなってしまう。コロナ禍のため、積極的な活動が行えなかった。コロナ禍が落ち着いたら、よむらび着ぐるみの活動機会を増やしたい。

◇委員

- ・資料1の9ページ(16)に記載のある、東浦町子ども読書活動推進会議には、児童館の職員も出席しており、会議内容について、子育て支援センターや児童館で情報共有を行っている。子育て支援センターや児童館は、図書館から離れた地域に住む方にとって、気軽に訪れることができ、本にも親しめる場所である。児童館でも利用者に本に親しんでいただけるよう様々な工夫を行っている。図書館が行っているように、児童館でもおすすめ本のコーナーを設置したり、季節の本を展示したりした。読書ビンゴという活動を行った館もある。子ども読書活動推進会議に児童館の職員が出席することにより、図書館関係施設として、読書推進を行うためのヒントが得られるため、今後も、子育て支援センター、児童館の立場から読書推進を行っていききたい。

◇委員

- ・資料1の9ページ(22)に、「ぐるぐる図書館 in 東浦」という取り組みについての記載があるが、コロナ禍における現在の活動状況はどのようになっているか。

◆事務局

- ・ぐるぐる図書館は、オーナーの方に主となって活動していただいているものである。自宅の開放や、店、医院等人が集まる場所が会場となる。

| | |
|---------|--|
| 審 議 内 容 | <p>コロナ禍であり、人が集まって本に触れるという活動が積極的にできない状況である。コロナ禍前は、よむらび着ぐるみが各ぐるぐる図書館を訪問し、PR する活動を行っていたため、コロナ禍が落ち着いたら、PR を再開したい。</p> <p>◇委員</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ぐるぐる図書館がどこにあるのか知る方法はあるか。また、コロナ禍で活動中止している、ぐるぐる図書館はあるか。 <p>◆事務局</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ぐるぐる図書館の場所は、東浦町中央図書館の公式ホームページで紹介している。現在、ぐるぐる図書館オーナーから活動中止の連絡はいただいている。 <p>◇委員</p> <ul style="list-style-type: none"> ・今年度6月に出席した会議で東浦町中央図書館の情報パンフレットをいただき、学校の子どもたちへコピーをして配付した。子どもたちはパンフレットを通じて図書館ではどのような活動が行われているのか興味を持っていた。情報パンフレットに触れる機会があれば、子どもたちは図書館の内容に興味を持つため、ぜひ子どもに対し、1人1枚配布していただきたい。 <p>◆事務局</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ご紹介いただいた当該パンフレットは「よむらびん」というものである。図書館の年間イベント情報等を記載したパンフレットである。毎年発行しており、6月頃に広報ひがしうらへ折込んで、全戸配布している。図書館でも配布しており、令和4年度も発行予定である。 <p>◇委員</p> <ul style="list-style-type: none"> ・よむらびんに記載のある、「よむらびソング」は普及しているか。 <p>◆事務局</p> <ul style="list-style-type: none"> ・図書館のクリスマス会にて、ボランティアグループ「アマビール」によるミュージックベルの演奏でよむらびソングを毎年演奏していただいている。また、オルゴール音源のよむらびソングを図書館の閉館時に放送している。 <p>◇委員長</p> <ul style="list-style-type: none"> ・よむらびソングの歌詞は、東浦町の子どもたちから募集した言葉を編集して作った歌詞であるため可能であれば、保育園や学校でもよむらびソングを流していただきたい。 <p>◆事務局</p> <ul style="list-style-type: none"> ・貸出用のCDは用意できていないが、動画サイトでよむらびソングを公 |
|---------|--|

| | |
|---------|---|
| 審 議 内 容 | <p>開しているため、視聴していただくことが可能である。</p> <p>◇委員長 議題1について締め切り、議題2「令和4年度事業計画(案)」について、事務局へ説明を求める。</p> <p>◆事務局 令和4年度に向けて、報告を行う。</p> <p>【報告】 令和4年度より、図書館に指定管理者制度を導入することについて報告。 ・図書館の運営管理は、指定管理者である(株)図書館流通センターが行うことを説明。</p> <p>・図書館には、町の職員は在籍しなくなるが、生涯学習課に担当者を置き、引き続き図書館業務に関わることを説明。生涯学習課へは、現在図書館に在籍する4名の町職員が異動することを報告。</p> <p>来年度の図書館長である指定管理者(株)図書館流通センターの島津氏より挨拶をいただく。</p> <p>◆指定管理者 資料2に基づき、令和4年度事業計画案について説明する。</p> <p>◇委員長 事務局の報告を受けて、委員の質疑を募る。</p> <p>◇委員 ・令和4年度の新規事業である、電子書籍の導入について、どのような運用になるのか。</p> <p>◆指定管理者 ・利用資格は、東浦町の在住者になる。東浦町の在住者が図書館の利用カードを発行すると、自動的に電子図書館の利用が可能になる。1人3冊まで利用が可能で、2週間の貸出期間が経過すると自動的に借りた電子書籍が読めなくなる形である。電子書籍の特色として、動画、マルチメディアの機能コンテンツがあるため、子どもたちが一人で利用できるようなコンテンツを考えている。</p> <p>◇委員 ・電子書籍はどのようなジャンルのものを所蔵予定であるのか。</p> |
|---------|---|

審 議 内 容

◆指定管理者

- ・電子書籍のジャンルについて、現在の電子書籍の市場の性格上、ベストセラーの小説等は、電子書籍化されづらい。従来の電子書籍利用者がどのジャンルをよく利用しているか調査した結果、レシピ本や資格本の利用傾向が多かった。そのため、レシピ本や資格本等のジャンルを強化して、用意する予定である。また、地域資料として、東浦町より電子データの提供を受けている。広報のデータや防災マップ等を提供する予定である。さらに、雑誌についても120誌程度、電子書籍としてご利用いただける予定である。

◇委員

- ・令和4年7月3日に電子書籍の体験会の開催が予定されているが、1日のみの開催予定か。

◆指定管理者

- ・現在のところ、体験会は1日のみの開催を予定している。

◇委員

- ・体験会に参加したくても、都合が合わなかった場合は、図書館に来館した際に、電子書籍の利用方法等について、図書館の職員に個別で利用案内対応していただくことは可能か。

◆指定管理者

- ・館内でご質問をいただければ、いつでも対応させていただく。

◇委員

- ・他の図書館でも電子書籍を導入しているが、利用方法がよくわからず、実際に利用まで至らなかった。しかしながら、本日の説明を受け、ぜひ利用してみたいと思った。

◇委員

- ・来年度の図書館と学校連携について、小中高生による図書館ボランティアの受け入れや学級文庫貸出事業は継続されるか。

◆事務局

- ・引き続き、継続する。

◇委員

- ・図書館と学校との連携は、今後どのように行うのか。

◆事務局

- ・事業にもよるが、学校と指定管理者または生涯学習課とのやり取りが生じる。生涯学習課でも図書館事業は担当するため、特に子ども読書活動推進計画は生涯学習課が主管となって、推進していく。

| | |
|---------|---|
| 審 議 内 容 | <p>生涯学習課と指定管理者が共に、学校連携に係る業務を行っていく。</p> <p>◆事務局</p> <ul style="list-style-type: none">事務局から指定管理者への要望になるが、本の特集展示として、「東浦の戦国時代」や「どうする、家康」をテーマとして予定していただいている。このテーマは、東浦町にゆかりのある歴史人物として、於大の方とのつながりもある。特集展示を通じて、於大の方や東浦町をPRする工夫を行っていただくことを期待している。 <p>◆指定管理者</p> <ul style="list-style-type: none">承知した。 <p>◇委員長</p> <p>議題2についての質疑を締め切り、議題3「その他」について、事務局へ説明を求める。</p> <p>◆事務局</p> <ul style="list-style-type: none">本日の会議で配付した、「令和3年度東浦町読書感想文・感想画コンクール作品集」について説明を行う。作品集の発行は、今年度までとなり、来年度以降は、コンクールの優秀作品を図書館ホームページにて、掲載予定であることを説明。 <p>◇委員長</p> <p>議題3についての質疑を募る。 (質疑なし)</p> <p>その他の案件がないことを確認し、議事の終了を宣告。</p> <p>◆事務局</p> <p>事務連絡として、委員の任期については、令和4年5月までであることを報告。実質的に本日の会議で任期が終了することを報告。挨拶をして会議の終了を宣言する。</p> |
|---------|---|